

## 第 48 回国際福祉機器展 H.C.R.2021 視察

報告者	樋口 剛康	報告日時	令和 3 年 11 月 30 日 (火)
実施場所	国際展示場 青海展示棟	実施日時	令和 3 年 11 月 10 日 (水)
参加職員数	1 名		

### ・ 報告

令和 3 年 11 月 10～12 日に開催された国際福祉機器展に情報収集のための視察を行いました (図 1)。



	第 48 回国際福祉機器展 (リアル展)	Web 展
主催	全国社会福祉協議会 保険福祉広報協会	
後援	厚生労働省, 経済産業省, 総務省, 国土交通省, 東京都	
会期	2021 年 11 月 10 日 (水), 11 日 (木), 12 日 (金)	2021 年 10 月 11 日 (月) 12 月 10 日 (金)
会場	東京国際展示場「東京ビックサイト」青海展示棟	「国際福祉機器展 Web2021」特設サイト
出展社	173 社	204 社 (リアル出展社含む)
展示対象	高齢者及び障害者 (児) の日常生活の自立促進のための福祉機器, リハビリテーション機器や介護機器用品	

図 1 (左) 会場内概観, (右) 開催概要

(会場配布資料 H.C.R.2021 会場のご案内より抜粋)

### ・ 詳細

本展示会は全国社会福祉協議会, 保健福祉協議会が主催の展示会で毎年開催されている。

(次回は 2022 年 10 月 5 日 (水)～7 日 (金) 会場は東京ビックサイト 東展示ホールの予定)

会期の初日である 10 日に視察及び Gear5.0 (※1) メンバーへの共有を行う為に各社が配布しているカタログなどの収集を行った。

出展団体は約 200 団体 (web 出展含む)。展示内容は高齢者や障がい者向けの福祉機器, リハビリテーション機器及び介護機器などがあり, 製品販売から開発中のものまで広い範囲の展示が行われていた。参加者は, 一般の参加者の他, 学生も多く各ブースでは担当者に積極的に質問を行っている光景が多く見られた。

また, 車いすなどで来られる来場者に配慮してると思われる。他の展示会に比べ段差のない展示や車いすの貸し出しなど本展示会ならではの工夫も感じられた。

初日の参加だったため開催時間の 10 時～17 時の間ほぼカタログ収集を重点的に行ったが, その中でも新エネルギー・産業技術総合開発機構内で展示されていた網膜に直接画像を投影するアイウェアは実際に試着する機会があった。画像は鮮明で且つ装置もアイウェアに搭載できるほど非常にコンパクトな作りで目を引いた。

リハビリテーション機器の中では, 指の曲げ伸ばしの補助を空気圧を使用して行うものや, 腕の動きの支援をモータ及びばねを用いて行うものがあった。特に後者は滑車やリンク機構を併用した機構を使用していて, 本校の授業の一つである創造実験などで生かすことができないか考えるきっかけとなった。

※1: Gear5.0 とは高専機構による「未来技術の社会実装教育の高度化」を目的とした事業で, 本校は「介護・医工」での担当校となっている。

高専機構内参考 URL

<https://www.kosen-k.go.jp/about/profile/gear5.0-compass5.0.html>